

## 証券研究年報

第 17 号 平成 14 年 12 月 28 日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 米国日系合弁企業の資本組み換えに関する事例研究	経営学研究科 助教授 石 井 真 一
EVA® と超過利益の価値関連性比較	経済学研究科 助教授 石 川 博 行
周波数オークションと競争政策 ー英国第三世代移動体通信用周波数免許をめぐってー	法学研究科 助教授 和久井 理 子
IT 革命と IT 多国籍企業 ー世界的集中・集積序説 ー	経済研究所 教 授 中 川 信 義
資本市場の政治経済学	経済研究所 教 授 中 尾 茂 夫
≪シンポジウム記録≫ 「日本の国債はだいじょうぶか」	

第 16 号 平成 13 年 12 月 28 日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 中国の証券会社と分別保管の諸問題	経営学研究科 教 授 吉 川 吉 衛
不況における利子率 ー低ければよいかー	経済学研究科 教 授 森 誠 助教授 中 嶋 哲 也
世界銀行の「グッド・ガバナンス」	法学研究科 教 授 桐 山 孝 信
金融ビッグバンの進展と個人投資家の保護	法学研究科 教 授 藤 田 勝 利
異業種の銀行業参入とネットバイキング	経済研究所 助教授 数 阪 孝 志
≪創立 20 周年記念国際シンポジウム記録≫ 「東アジア証券改革の挑戦 ー市場開放と日本の課題ー」	

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 年金基金とコーポレート・ガバナンス —退職給付会計とのかかわりにおいて—	商学部 助教授 向 山 敦 夫
投資者保護基金についての若干の考察 —可変的負担金率船るみの二つの理由とフ ァーストロス—	商学部 教 授 吉 川 吉 衛
家族形成の変容と若年女性の資産選択	経済学部 助教授 滋 野 由紀子
Global Finance and Urban Change —Tokyo' s Drifting Urban Policy in an Age of Globalization—	法学部 教 授 Kamo Toshio
クロスボーダーな(企業合併・買収)および アライアンスと自動車産業の世界的再編成 —世界的集中・集積序説—	経済研究所 教 授 中 川 信 義
1990 年代アメリカ経済と株式市場	経済研究所 助教授 中 本 悟
韓国における最近の株式会社法の改正とその 問題点	元延世大学教授・大韓民国学術院会員 孫 珠 理 主
≪シンポジウム記録≫ 「日本経済の再生 —超低金利政策の功罪 を問う—」	

第 14 号 平成 11 年 12 月 28 日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 株価と企業財務からみた外国人投資家の投資行動	商学部 教授 佐 合 紘 一
90 年代前半における家電流通の変化	経済学部 助教授 柴 田 淳
金融機関の担保管理における債権者担保保存義務免除特約の適用とその限界	法学部 教授 寺 田 正 春
メトロマニラの住宅政策と住宅金融 —イネープリング戦略をめぐって—	経済研究所 教授 小 玉 徹
≪シンポジウム≫ 「金融グローバリズムと日本の選択」	

第 13 号 平成 10 年 12 月 28 日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ アメリカ初期株式会社の財務政策	商学部 教授 佐 合 紘 一
D.H.ロパートソンは実物景気循環理論の先駆者か?	経済学部 教授 服 部 容 教
カレンシー・ボード制の仕組みと近年における復活の背景	経済学部 助教授 山 下 英 次
為替変動についての統計的考察	経済研究所 助教授 藤 井 輝 明
≪シンポジウム≫ 「日本版ビッグ・バン —変貌する証券・金融システム」	

第 12 号 平成 9 年 12 月 28 日発行

テ ー マ	氏 名
≪論文≫ Bad Assets of Japanese Banks - its causes and results	商学部 教 授 片 岡 丑
Money in the Utility Function と価格決定	経済学部 助教授 森 誠
中国におけるインサイダ取引規制の現状	法学部 助教授 王 長
アメリカの「ニューエコノミー」論と株式市 場—1990年代アメリカ経済論に関する覚え書—	経済研究所 助教授 中 本 悟
≪シンポジウム記録≫ 「どうなる平成金融不況」	

第 11 号 平成 8 年 12 月 28 日発行

テ ー マ	氏 名
≪論文≫ EDGAR システムにおける会計情報開示の拡 張可能性	商学部 講 師 坂 上 学
成長初期段階のベンチャー企業に対する資金 供給システム —ベンチャー・キャピタルとエ ンジェル投資の現状と課題—	経済研究所 講 師 忽 那 憲 治
事業者団体の自主規制と独占禁止法 —日本 版ビックバン後の証券業・証券業協会—	法学部 助教授 泉 水 文 雄

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 地方銀行の地元シェアと競争	経済研究所 助教授 数 阪 孝 志
戦後アメリカ鉄鋼業における成長の一国的構造 ーリストラクチャリングの諸前提に関する究(1)ー	経済研究所 助教授 川 端 望
アメリカにおける証券取引システムの変貌日本証券	日本証券経済研究所 佐 賀 卓 雄
OEF (Oxford Economic Forecasting)世界モデルの中の日本経済の計量経済モデルについて	経済学部 教 授 堀 山 秀 一
≪研究ノート≫ 自治体と信組行政	法学部 教 授 真 測 勝
≪資料≫ 「中国における株式会社設立の法律問題」	中国社会科学院法学研究所 副教授 崔 勤 之
≪講演記録≫ 貨幣と賃労働	(監訳) 法学部 助教授 北 村 雅 史 (訳) 法学研究科後期博士課程 子 水

第9号 平成6年12月28日発行

テ　　マ	氏　　名
<p>《論文》</p>	
<p>環境情報ディスクロージャの理論と実践 —イギリスの動向を中心として—</p>	<p>商学部 助教授 園 部 克 彦</p>
<p>韓国の工業化と「輸出金融体制」</p>	<p>法学部 助教授 大 西 裕</p>
<p>アジア経済の好調と資本市場の活況</p>	<p>経済研究所 助教授 中 尾 茂 夫</p>
<p>アメリカの私的年金制度と信託機関</p>	<p>商学部 助教授 青 山 和 司</p>
<p>《シンポジウム記録》</p>	
<p>「会社の自己株式取得の功罪 —規制緩和 の流れの中で—」</p>	
<p>《講演記録》</p>	
<p>ドイツ銀行制度の最近の動向</p>	
<p>コーポレート・ガバナンスについて</p>	

第8号 平成5年12月28日発行

テ　　マ	氏　　名
<p>《論文》</p>	
<p>アメリカ証券業の危機と制度改革 —「メーデー」前夜の証券業—</p>	<p>商学部 教 授 佐 賀 卓 雄</p>
<p>中国の証券市場の整備と企業金融</p>	<p>商学部 助教授 翟 林 瑜</p>
<p>抵当証券における消費者保護</p>	<p>法学部 助教授 横 山 美 夏</p>
<p>不良債権と銀行倒産</p>	<p>経済研究所 助教授 数 阪 孝 志</p>
<p>《シンポジウム記録》</p>	
<p>「アジアの金融センターの将来 —香港・シンガポール・大阪—</p>	

第7号 平成4年12月28日発行

テ　　マ	氏　　名
<p>《論文》</p>	
<p>1980年代における日米企業の財務構造と利益率</p>	<p>商学部 教授 佐 合 紘 一</p>
<p>1950年代のポンド・ドルの基軸通貨化との関連で—</p>	<p>商学部 助教授 西 倉 高 明</p>
<p>ロンドン・ドックランド再開発の軌跡と課題</p>	<p>経済学部 教 授 辻 悟 一</p>
<p>英国社会法における調査制度について</p>	<p>法学部 助教授 北 村 雅 史</p>
<p>企業経営と金融市場の関係に関する覚書</p>	<p>経済研究所 助教授 中 本 悟</p>
<p>《シンポジウム記録》 「アジアの金融・証券市場と関西」</p>	

テ ー マ	氏 名
《論文》	
米英における金融商品の会計基準	商学部
	教授 山形 休司
中国の金融改革とその課題	商学部
	客員研究員
	上海財経大学世界経済学部
	助教授 許 少強
韓国のベンチャー・キャピタルとベンチャー・	経済学部
ビジネス	教授 塩津 由典
アメリカの銀行買収・合併と再編	経済研究所
	助教授 数阪 孝志
《シンポジウム記録》	
「金融国際化時代における株式会社法」	
《証券研究センター設立 10 周年記念講演会記	
録》	
「アジアの金融・証券市場」	
《証券研究センター事業概要》	



第5号 平成2年12月28日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ エクイティファイナンスと過大資本 —過大資本（オーバー・キャピタリゼーション）の歴史と現代	商学部 教授 佐 合 絃 一
ヒルファデングの株式市場論 —『金融資本論』における事実認識と歴史理論—	経済学部 教授 星 野 中
不動産の証券化と消費者保護法	法学部 助教授 松 本 恒 雄
アメリカにおける企業権力研究の新展開	経済研究所 助教授 中 本 悟
≪シンポジウム記録≫ 「大阪における新先物市場 —アジア・太平洋経済圏における大阪の国際金融機能強化に向けて—」	

第4号 平成元年12月28日発行

テ　　マ	氏　　名
≪論文≫ 受託契約準則についての基礎的考察	商学部 教授 音 川 吉 衛
金融モデノレの推定と政策シミュレーションについて	経済学部 助教授 堀 山 秀
公社債市場の拡大と金融政策の効果	経済学部 助教授 長 沼 進
金融の証券化と商業銀行の業務展開	経済研究所 講 師 数 阪 孝 志
≪研究ノート≫ 有価証券の取得と報労金(1)	
≪シンポジウム記録≫ 「金融先物時代の到来」	

第3号 昭和63年12月28日発行

テ — マ	氏 名
<<論文>> 為替リスク・ヘッジ手段の高度化	商学部 助教授 中 篠 誠
1960年代のドル防衛策の発展	商学部 講 師 西 倉 高 明
「円高」と貿易理論	経済学部 教 授 一 辺 信 夫
英国におけるインサイダー取引規制の現状	法学部 教 授 岩 崎 稜
日本の金融機関の国際的地位について	経済研究所 助教授 中 尾 茂 夫

第2号 昭和62年11月初日発行

テ — マ	氏 名
<<論文>> 米国証券取引委員会と会計基準	商学部 教 授 山 形 休 司
一括登録制度と証券業	商学部 助教授 佐 賀 卓 雄
老齢年金、利子生活者の経済学 — マル優廃止、物価上昇と貯蓄率 —	経済学部 教 授 三 辺 信 夫
経済犯罪をめぐる最近の動向 — 「経済刑法研究会」における検討を中心として —	法学部 教 授 中 山 研 助教授 浅 田 和 茂
現代世界経済における資本輸出 — 1980年代に現れた構造変化 —	経済研究所 教 授 奥 村 茂 次
<<シンポジウム記録>> 「国際金融問題シンポジウム」	

第1号 昭和61年9月30日発行

テ　　マ	氏　　名
<p>《論文》</p>	
<p>ドイツ大銀行の産業関係—古典から現代へ—</p>	<p>本学名誉教授・近畿大学</p>
	<p>教授 生 川 栄 治</p>
<p>グラス・スティーガノレ法をめぐる最近の動向</p>	<p>商学部</p>
	<p>助教授 佐 賀 卓 雄</p>
<p>利子率または債権価格に関する三つのモデル</p>	<p>経済学部</p>
	<p>教授 瀬 岡 吉 彦</p>
<p>ロンドンの証券取引 —最近の改革の法的意</p>	<p>法学部</p>
<p>義をめぐる—</p>	<p>教授 田 島 裕</p>
<p>金融先物市場の現代的意義</p>	<p>経済研究所</p>
	<p>教授 濱 田 博 男</p>
<p>《シンポジウム記録》</p>	
<p>「会社法の改正と現代証券取引を考える」</p>	